

使用説明書

3 軸屋内ドーム IP カメラ



CDB-HD280



WARNINGS(警告)

火災や感電の危険を避けるためには、この製品を雨や霧にさらさないでください。
換気グリルを通じて金属製の物を挿入しないでください。

CAUTION(注意)

| | | |
|--|----------------|--|
|  | CAUTION |  |
| 感電の恐れあり 分解は行わないでください | | |
| 警告: 感電のリスクを軽減します。 ユーザーによる改造は行わないでください。 サービスマンにお問い合わせください。 | | |

COPYRIGHT(著作権)

マニュアルに記載されている商標は各社に法的に登録されます。

Content

目次

- i. はじめに 4
- ii. 製品仕様 4
- iii. 製品のインストール 10
 - A. モニターの設定 10
 - B. ハードウェアの取り付け 10
 - C. IP の割り当て 11
 - D. ACTIVEX コントロールのインストール 14
- IV. ライブビデオ 18
- V. IP カメラの設定 20
 - A. システム 20
 - B. ネットワーク 24
 - C. 映像設定 28
 - D. イベント設定 32
- VI. ネットワークの構成 39
- VII. 工場出荷時へ戻す 39
- IX. マイクロ SD カードの互換性 40

I. はじめに

この IP カメラは、Web サーバーが内蔵されたフル HD3 軸ドーム型 IP カメラです。ユーザーはインターネットエクスプローラー (IE) ブラウザを経由してリアルタイムのビデオを見ることができます。IP カメラは、H.264、Motion JPEG および MPEG4 ビデオ圧縮と、スムーズで高いビデオ品質を提供するデュアルストリーミングを同時にサポートします。ビデオは SD カードに保存し、リモートで再生することができます。ユーザーにフレンドリーなインターフェイスで、使いやすい IP カメラです。

II. 製品仕様

- ・3D + 2D デジタルノイズリダクション
- ・デジタルワイドダイナミックレンジ
- ・デイナイト手動で時間を切り替える
- ・赤外線距離 30 メートル
- ・パワーオーバーイーサネットが利用可能
- ・ビデオ出力
- ・H.264 / M-JPEG / MPEG4 圧縮
- ・SD カードバックアップ
- ・サポート iPhone / Android / Mac
- ・ソフトウェア統合用 SDK

仕様表

| ハードウェア | | |
|-------------|--|--|
| CPU | Multimedia SoC | |
| RAM | 256MB | |
| フラッシュ | 16MB | |
| イメージセンサー | 1/2.7" 2M CMOS | |
| レンズタイプ | Vaifocal Lens 2.8-12mm@F1.4 | |
| 写角 | Horizontal:33.98° ~97.56° | |
| | Vaertical:20.41° ~48.67° | |
| 被写体最低照度 | Color:0.05 Lux AGC ON, B/W:0.01 Lux AGC ON | |
| IR LED | 18 LEDs | |
| IR 距離 | 30M | |
| アラーム | 1DI/1DO | |
| BLC | 自動 | |
| AGC | x8, x16, x24, x32, x48, x64 | |
| シャッター速度 | Outdoor, indoor, 1/30-1/10.000 | |
| コドリーモード | None, 90°, 270° | |
| D-WDR | Adjust by level | |
| 感度 | 1/5, 1/10, 1/15, 1/30 | |
| アンチフォグ | On/Off | |
| Day/Night | Mechanism IR Cut Filter | |
| 歪み修正 | Adjust by level | |
| SD カード | SD カードスロット | |
| ビデオ | | |
| 映像圧縮 | H. 264 | 1920x1080@30fps, 1280x720@30fps, 640x480@30fps, 320x240@30fps, 176x144@30fps |
| | MJPE G | |
| トリプルストリーミング | 可能 | |
| ビデオ調整 | Brightness, Contrast, Hue, Saturation, Sharpness, AGC, Shutter Time, D-WDR, Sense Up, Flip, Mirror, Noise Reduction, Day & Night | |

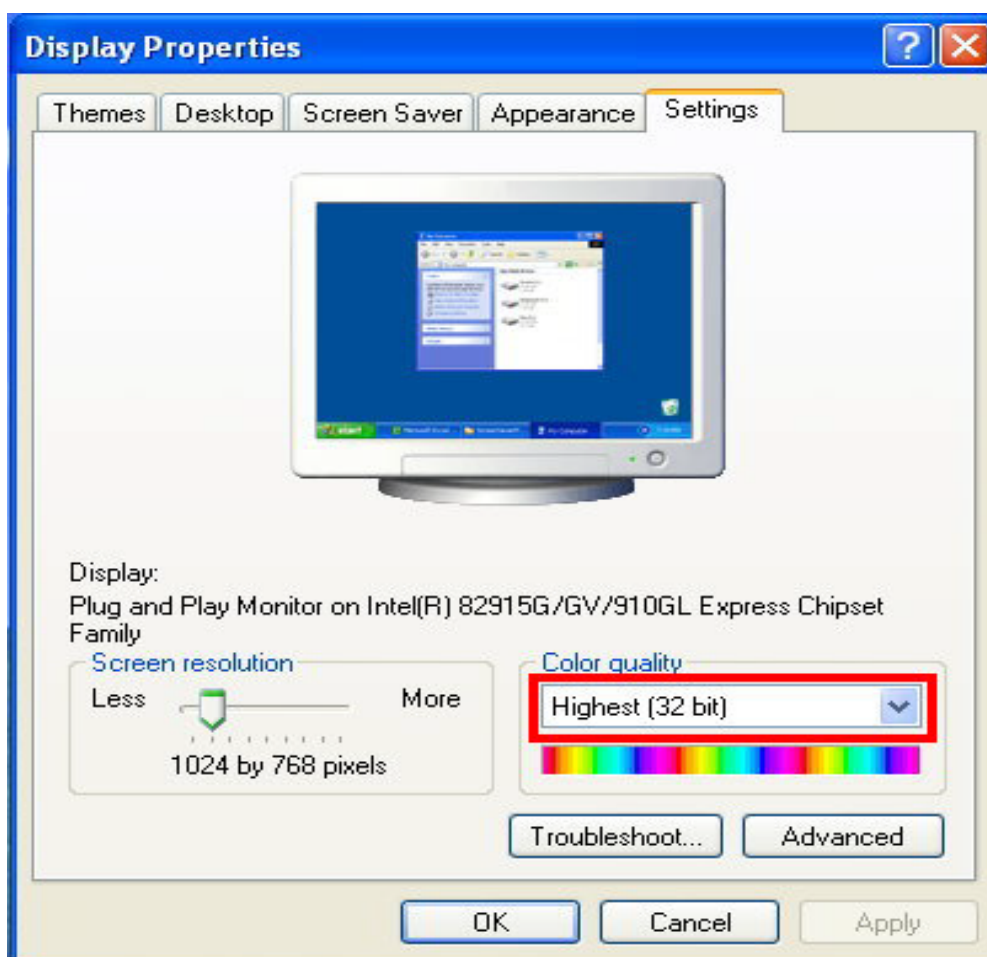
| | |
|----------------|--|
| | |
| スナップショット | 可能 |
| プライバシーマスキング | 可能 |
| ビデオビットレート | Yes, adjust by VBR/CBR |
| モーション検知 | Yes, 3different areas |
| 信号検知 | 可能 |
| 改ざん検知 | Motion, Camera Occlusion, Strong Light, lost focus |
| トリガーアクション | Mail, FTP server, Save to SD card, relay out, SAMBA |
| Pre/Post Alarm | Pre alarm 5 sec/Post alarm 10sec |
| セキュリティ | Password protection, IP address filtering, HTTPS encrypted data transmission, 802.1X port-based authentication for network protection, QoS/DSCP |
| 同時接続数 | 10人 |
| モバイル | iPone/Android App |
| オーディオ | |
| ストリーミング | Two way audio support |
| 圧縮 | G. 711 (64K) /G. 726 (32K, 24K) |
| 入力 | Build in Microphone |
| 出力 | External Audio output |
| ネットワーク | |
| イーサネット | 10/100 Base-T RJ45 |
| プロトコル | IPv6, IPv4, HTTP, HTTPS, SNMP, QoS/DSCP, Access list, IEEE802.1X, RTSP, TCP/IP, UDP, SMTP, FTP, PPPoE, DHCP, DDNS, NTP, UPnP, 3GPP, SAMBA, Bonjour, IGMP |
| ソフトウェア | |
| 必要条件 | Browser IE 7.0 or above, Firefox3.0, Safari/Opera, Google Chrome |
| SDK | 可能 |
| 管理ソフトウェア | MaxiWatch Lite 64ch |

| | |
|-------|---|
| ア | |
| メカニカル | |
| 防水 | N/A |
| 動作温度 | -10°C~45°C |
| 湿度 | 20%~80% |
| 大きさ | 132mmx108.4mm(H) |
| 重量 | 680g |
| パワー | DC12V/POE (IEEE802.3af) |
| 消費電力 | DC12V Max:3.96W (IR ON), 2.52W (IR OFF) |
| | POE:Max:5.28W (IR ON), 3.36W (IR ON) |

Ⅲ. 製品のインストール

A. モニターの設定

- i. デスクトップ上にて右クリックします。
- ii. 色品質最高(32ビット)に変更します。



B. ハードウェアの取り付け

ドームの設置手順

1. ねじを使用して、カメラの底辺を天井または壁に固定します。
2. 3 軸を使用してレンズの角度を調整します。
3. ドームカバーを閉じます。
4. カバーのねじを締めて固定します。

3 軸図

カメラを適切な角度に調整するには、3 軸ブラケットを使用します。

コネクタの指示

ケーブルとコネクタは以下の通りです。電源アダプタを接続した後、IP カメラを PC やネットワークに接続し、ネットワーク環境に合わせてネットワーク設定を行います。I/O 設定については、ユーザーマニュアル

「I/O 設定」の VII 章を参照してください。

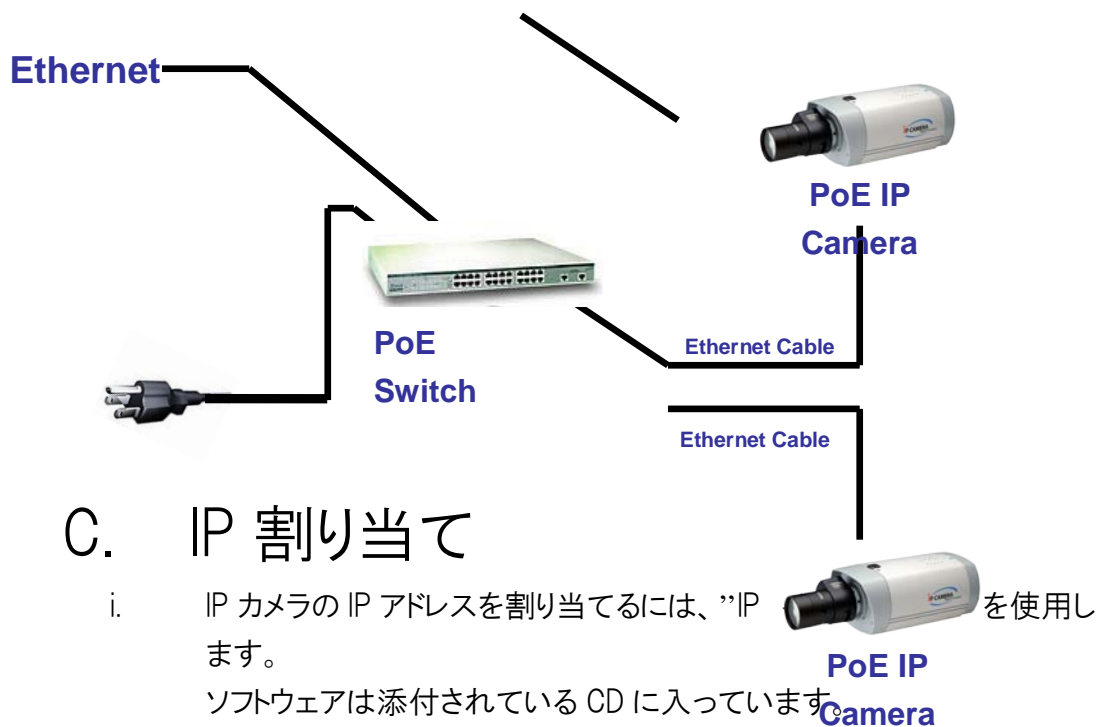
ビデオ出力コネクタ

ビデオ出力コネクタが付属品パッケージに含まれています。

以下の図に示すように、コネクタをドームベースに接続してください。



POEは電源、標準のLAN インフラストラクチャに統合する技術です。電動ネットワーク接続にしようされるものと同じケーブルを使用して、ネットワークカメラや IP 電話などのネットワークデバイスに提供することができます。これにより、カメラの場所に電源コンセントが不要になり、UPS(無停電電源装置)を 24 時間いつでも使用することができます。



- ii. IP インストーラーは 2 つの言語をサポートしています。
 - a. IPInstallerCht.exe: 中国語バージョン
 - b. IPInstallerCht.exe: 英語バージョン

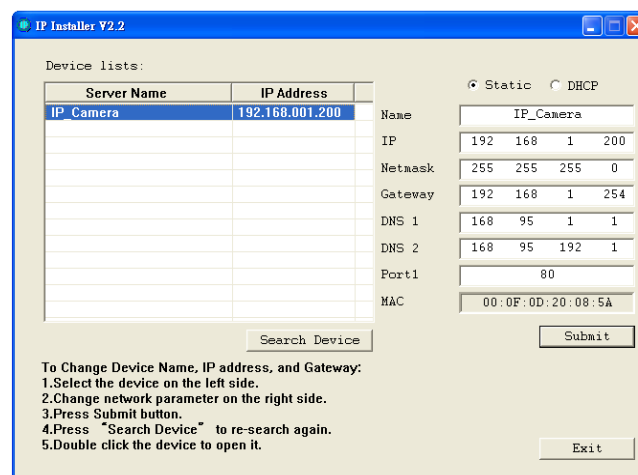
- iii. IP の構成は 3 種類あります。
 - a. 固定 IP (Public IP or Virtual IP)
 - b. DHCP (ダイナミック IP)
 - c. ダイアルアップ (PPPoE)

- iv. IP インストールを実行します。

- v. Windows XP SP2 ユーザーの場合、次のメッセージボックスがポップアップ表示されることがあります。「ブロック解除」をクリックしてください。

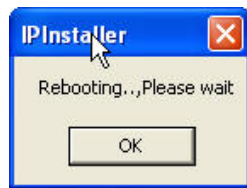


- vi. IP インストーラー構成



- vii. IP インストーラーは LAN に接続されている IP カメラをすべて検索します。ユーザーが再度検索する場合は「Search Device」をクリックして再度検索することができます。

- viii. 左側にリストアップされている IP カメラの 1 つをクリックします。すると、クリックした IP カメラのネットワーク構成が右側に表示されます。あなたの好みに IP カメラの「名前」を変更することができます(例: オフィス、倉庫)。パラメーターを変更して[Submit]をクリックし、[OK]をクリックします。変更を適用してデバイスを再起動します。



- ix. PC の IP アドレスと IP CAM の IP アドレスのサブネットが同じかどうかを確認してください。

同じサブネット

IP CAM IP address: 192.168.1.200

PC IP address: 192.168.1.100

異なるサブネット

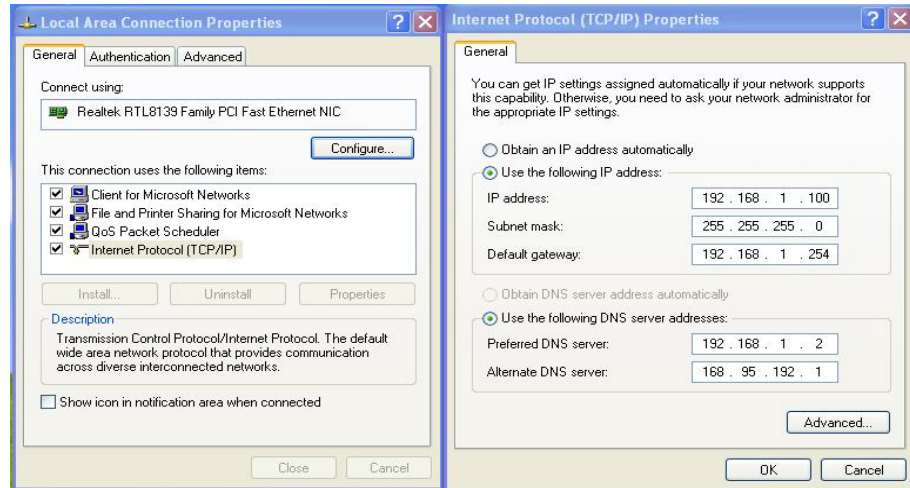
IP CAM IP address: 192.168.2.200

PC IP address: 192.168.1.100

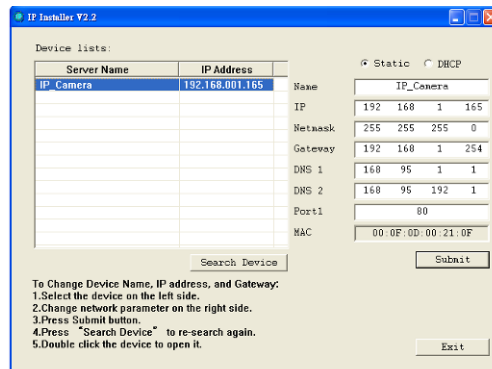
PC の IP アドレスの変更方法

コントロールパネル→ネットワーク接続→ローカルエリア接続のプロパティ→インターネットプロトコル(TCO/IP)→プロパティ

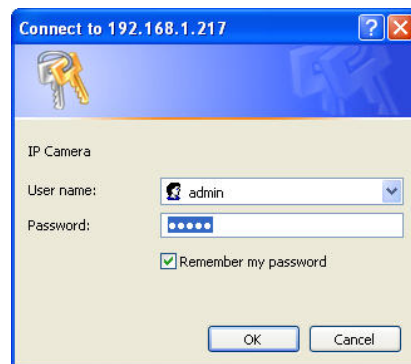
あなたの IP カメラと PC が同じサブネットを持っていることを確認してください。そうでない場合は、IP Camera サブネットまたは PC IP サブネットをそれに応じて変更してください。



- x. 遠隔監視に簡単にアクセスするには、IP インストーラーの「デバイスリスト」に記載されている選択された IP カメラをマウスの左ボタンで 2 回クリックします。IE ブラウザが開かれます。



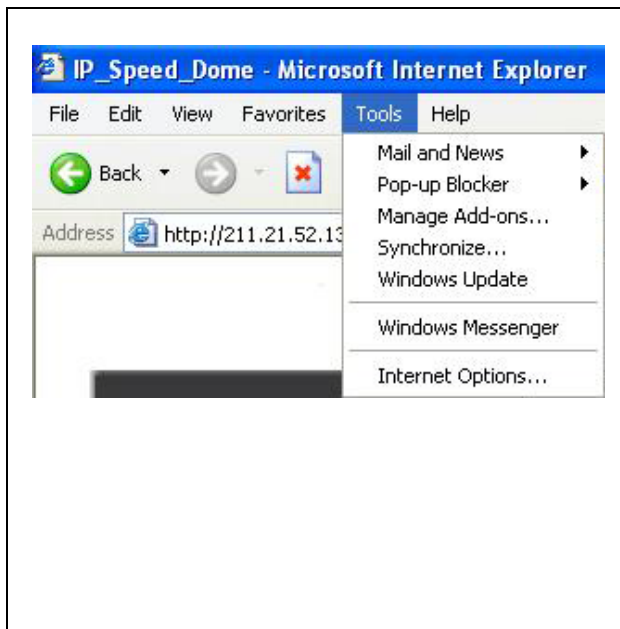
- xi. 次にデフォルトの「ユーザー名: admin」と「パスワード: admin」を入力してください。



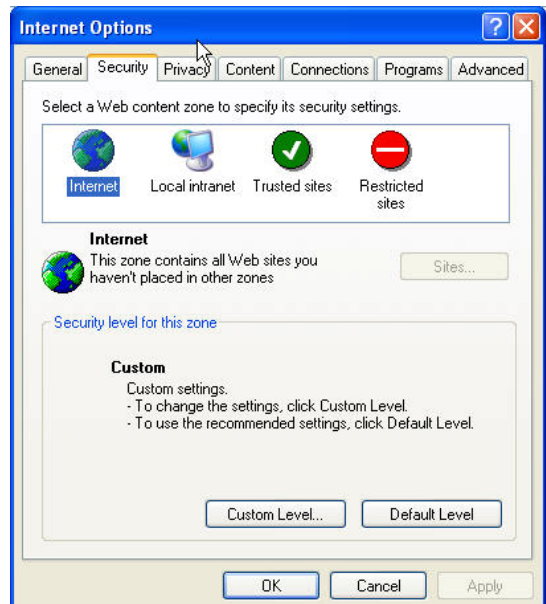
D. ActiveX コントロールのインストール

1. 最初にIEを介してカメラにアクセスすると、ActiveX コンポーネントのインストールを要求されます。
インストールが失敗した場合は、IE ブラウザのセキュリティ設定を確認してください。
 - i. IE→ツール→インターネットオプション→{セキュリティ} タグ→レベルのカスタマイズ→セキュリティの設定→未署名の ActiveX コントロールをダウンロード→{有効} または {プロンプト} を選択します。
 - ii. IE→ツール→インターネットオプション→{セキュリティ} タグ→レベルのカスタマイズ→スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX の初期化とスクリプトの実行→プロンプトを有効にします。

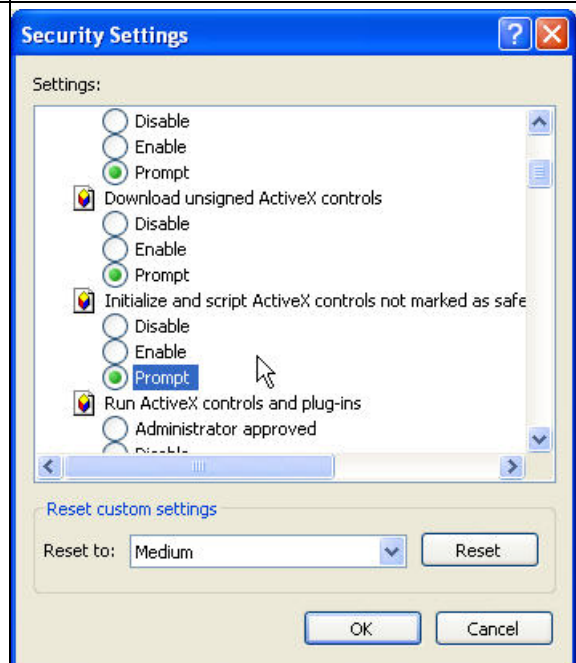
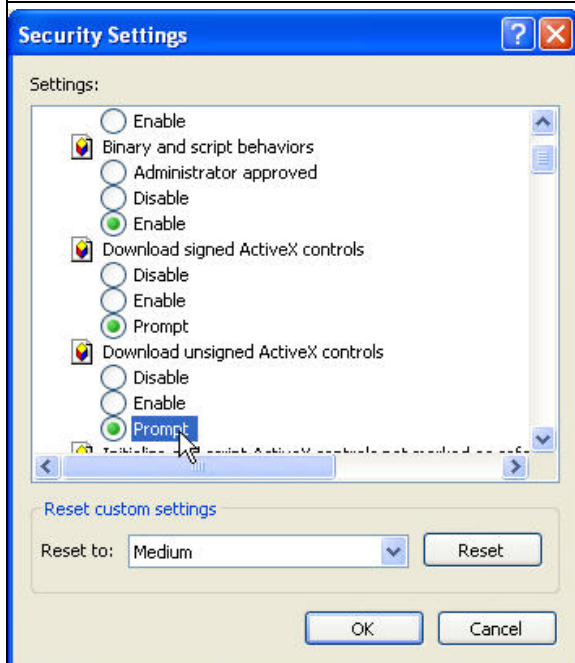
| | |
|---|---|
| 1 | 2 |
|---|---|



3



4



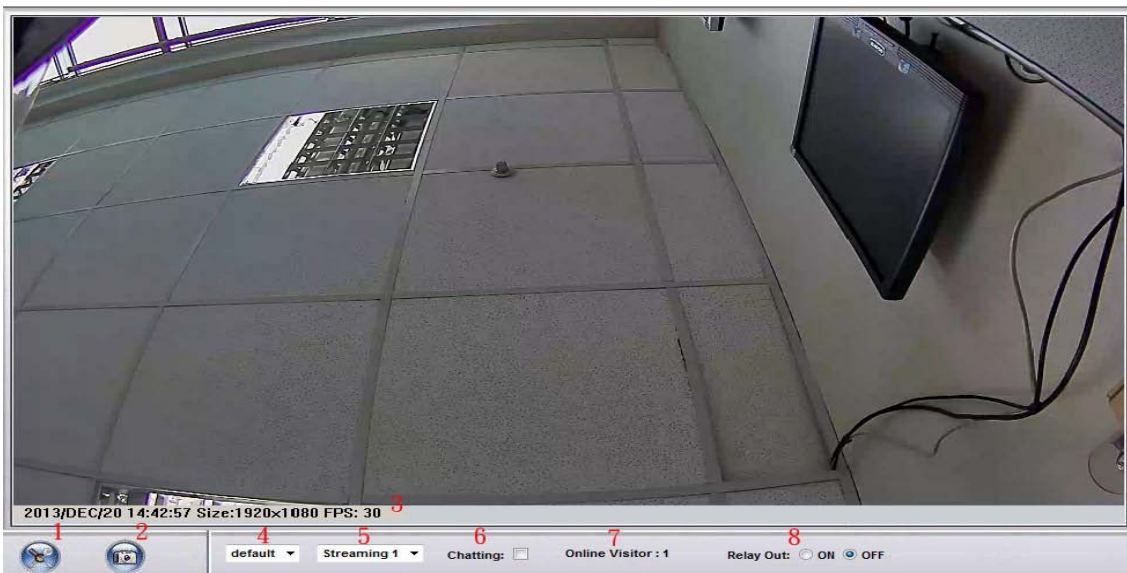
5

次のダイアログボックスが表示されたら、「はい」をクリックします。



IV. ライブビデオ

IE ブラウザを起動し、アドレス欄に IP カメラの IP アドレスを入力します。次のダイアログボックスが表示されます。ユーザー名とパスワードを入力します。デフォルトのユーザー名とパスワードは「admin」と「admin」です。

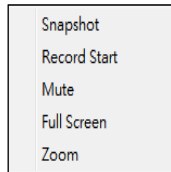
IP カメラの接続が完了すると、次のインターフェイスを表示します。



フルスクリーン表示に切り替えるには、ビデオをダブルクリックします。"Esc"を押すか、ビデオをもう一度ダブルクリックすると通常表示に戻ります。

-  :管理ページに入る。
 -  :ビデオスナップショット
 - システム時間、ビデオの解像度及びリフレッシュレートビデオを表示します。
 - 調節するイメージ 1/2x、1x、2x
 - ビデオストリーミング情報
 - IP カメラは双方向オーディオをサポートしています。PC に接続されたマイクを使用する場合は、[チャット]をオンにして、カメラ側に話してください。
 - この IP カメラに接続されている人数を表示します。
 - このカメラに接続されているリレー出力を制御します。
- ビデオ映像をダブルクリックすると全画面モードに変更できます。"Esc" キーを押すかビデオ映像をダブルクリックすると、通常モードに戻ります。

ビデオ上でマウスを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。



1. スナップショット: JPEG 画像を保存する。
2. 録画開始: ローカル PC にビデオを録画します。保存場所を尋ねられます。録画を停止するにはマウスを再度右クリックします。「記憶停止」を選択します。ビデオ形式は AVI です。記憶されたファイルを再生するには、Microsoft Media Player を使用します。
3. ミュート: オーディオをオフにします。オンにするには再度クリックしてください。
4. フルスクリーン: フルスクリーンモード
5. ズーム: ズームイン/ズームアウト機能を有効にします。ポップアップダイアログボックスの「デジタルズームを有効にする」を選択し、バーをドラッグ&ドロップしてズーム倍率を調整するバー。

V. IP カメラの設定



をクリック、管理ページに入ります。



をクリックでライブビデオのページに戻ります。

The screenshot displays the web interface for an IP camera. On the left is a dark sidebar with navigation menus: **System** (containing System Information, User Management, System Update), **Network** (containing IP Setting, Advanced, PPPoE & DDNS, Server(Mail,Ftp...)), **AV Setting** (containing Image Setting, Video Setting, Audio), and **Event** (containing Event Setting, Schedule, I/O Setting, Log List, SD Card). The main content area is titled "System Information" and is divided into several sections: **Server Information** (MAC Address: 00:0F:0D:22:FF:54, Server Name: IP_Camera, Language: English selected), **OSD Setting** (Time Stamp: Disabled selected, Text: OSD_Display selected), and **Time Setting** (Server Time: 2012/2/23 12:31:56, Date Format: yy/mm/dd selected, Time Zone: GMT+08:00, NTP: Synchronize with PC's time selected, Date: 2012/2/23, Time: 12:31:58). An "Apply" button is located at the bottom right of the settings area.

A. システム

- i. システム情報
 - a. サーバーの情報:カメラの名前、言語の選択、カメラの時刻を設定します。
 - 1. カメラ名:カメラの名前です。この名前は IP インストーラーに表示されます。(日本語での表記は不可)
 - 2. 言語の選択:複数の言語が選択できます。チェックを入れると次のダイアログボックスが表示されます。
 - b. OSD 設定:日時と時刻スタンプを画面に表示する位置、テキストを入力します。

[テキスト編集]をクリックして、OSD テキストの内容を調整します。アルファは、テキストの背景透明度を意味します。100%を選択すると、テキストスタンプがライブ画像に直接表示されます。100%を選択すると、テキストスタンプが黒い背景が表示されます。

サーバーの時刻設定:「NTP」、「PC の時刻を同期する」、「手動」「日付と時刻は変わらない」の設定時間を設定するオプションを選択します。

Time Setting

Server Time: 2011/11/28 18:48:45 Time Zone: GMT+08:00

Date Format: yy/mm/dd mm/dd/yy dd/mm/yy

Time Zone: GMT+08:00

Enable Daylight Saving:

| | Month | Week | Day of Week | Time |
|------------|-------|------|-------------|-------|
| DST Start: | Mar | 2nd | Sun | 12 am |
| DST End: | Nov | 1st | Sat | 12 am |

NTP :

NTP Server : 198.123.30.132

Update : 6 Hour

Time Shift : 0 Minutes [-1440..1440]

Synchronize with PC's time

Date : 2011/11/28

Time : 18:44:11

Manual

Date : 2011/11/28

Time : 18:43:47

The date and time remain the same

| Username | User Group | Modify | Remove |
|----------|---------------|--------|--------|
| admin | Administrator | Edit | ----- |
| as | Guest | Edit | Remove |

ii. ユ

ーザー管理

IP カメラは管理者、一般ユーザー、および匿名ユーザーの3つの異なるユーザーをサポートしています。

a. 匿名ユーザーログイン

ユーザー名とパスワードを必要とせずにすべてのユーザーがライブビデオを視聴できるようにするには、{はい}を選択します。ただし、設定ページに入ると、カメラはユーザー名とパスワードの入力を要求します。

カメラにアクセスするためのユーザー名とログインが必要な場合は、「いいえ」を選択します。

b. ユニバーサルパスワード

ユニバーサルパスワードでこの IP CAM にログインできるようにするには「はい」を選択します。

ユニバーサルパスワードを無効にする場合は「いいえ」を選択します。

c. ユーザーを追加する。

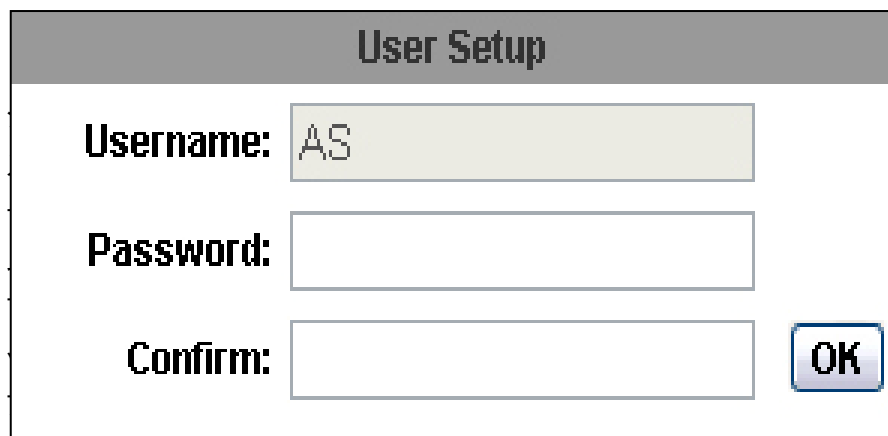
ユーザー名とパスワードを入力し、「追加設定」をクリックすると、ゲストユーザーはライブビデオページだけを視聴でき、設定ページには、入ることができません。

d. ユーザー情報の編集・削除

ユーザー情報を編集する前に、ポップアップウィンドウでパスワードを

入力するように選択するには、ユーザーリストの「編集」または「削除」をクリックして変更することができます。

iii.



User Setup

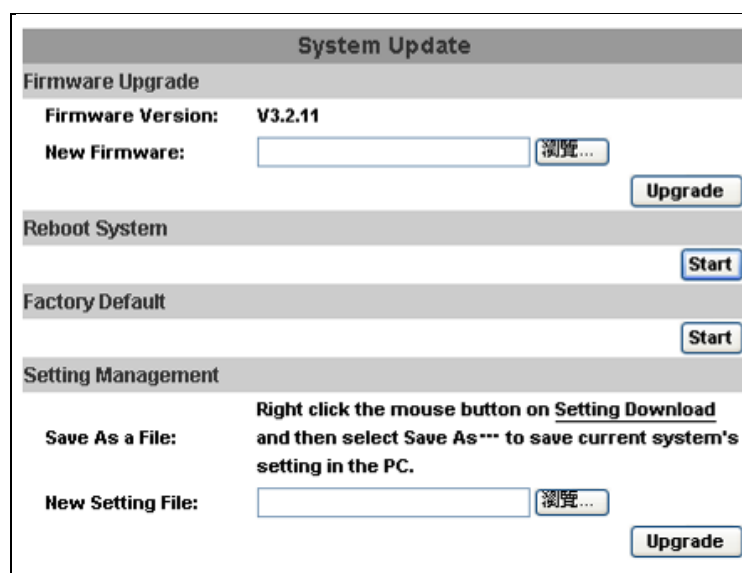
Username: AS

Password:

Confirm:

OK

ア
ート



System Update

Firmware Upgrade

Firmware Version: V3.2.11

New Firmware: **浏览...**

Upgrade

Reboot System

Start

Factory Default

Start

Setting Management

Save As a File: **浏览...**

New Setting File: **浏览...**

Upgrade

Right click the mouse button on **Setting Download** and then select **Save As...** to save current system's setting in the PC.

- ファームウェア更新:ファームウェアをオンラインで更新するには [参照]をクリックしてファームウェアを選択します。その後[アップグレード]をクリックして続行を押します。
- システムリポート:IP カメラを再起動します。
- 工場出荷時設定:IP カメラの設定をすべて削除します。

d. 設定管理:現在の設定を PC にダウンロード、または以前の設定をアップロードします。

1. 設定ファイルの保存

マウスで設定ファイル保存上文章のここという文字を右クリックしてください。ここを右クリック、対象をファイルに保存を選択し、指定のディレクトリに保存します。

2. 設定ファイルの保存

参照よりアップロードするファイルを選択、更新をクリックします。

B. ネットワーク

- i. IP 設定
IP 割り当て

| IP Setting | |
|---|---|
| IP Assignment | |
| <input type="radio"/> DHCP | |
| <input checked="" type="radio"/> Static | |
| IP Address: | <input type="text" value="192.168.40.150"/> |
| Subnet Mask: | <input type="text" value="255.255.255.0"/> |
| Gateway: | <input type="text" value="192.168.40.254"/> |
| DNS 0: | <input type="text" value="168.95.1.1"/> |
| DNS 1: | <input type="text" value="168.95.192.1"/> |

IP カメラは DHCP と静的 IP をサポートしています。

- a. DHCP: IP カメラは自動的にすべてのネットワークパラメーターを自動的に取得します。
- b. 静的 IP: IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS を手動で入力してください。

IPv6 割り当て

| IPv6 Assignment | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> IPv6 Enabled: | |
| <input checked="" type="checkbox"/> Manually setup the IPv6 address: | |
| IPv6 Address/Prefix: | <input type="text" value="::"/> / <input type="text" value="64"/> |
| IPv6 Gateway: | <input type="text" value="::"/> |
| IPv6 DNS: | <input type="text" value="::"/> |
| DHCPv6: | <input type="radio"/> Enabled <input checked="" type="radio"/> Disabled |
| IPv6 Address: | fe80::20f:dff:fe00:284d |

IPv6 は、今日のインターネットトラフィックの大半を占める IPv4 より

もはるかに大きなアドレスプールを提供する新しい番号システムです。アドレス、ゲートウェイ、および DNS のキーを使用して IPv6 を手動で設定するか、DHCP を有効にして IP を自動的に割り当てることができます。

c. ポートの割り当て

Port Assignment

Web Page Port:
HTTPS Port: **HTTPS Setting**

Web ページポート: ポートとビデオ送信ポートを接続する設定 Web ページ(デフォルト: 80)

HTTP ポート: HTTPS 接続ポートの設定(デフォルト: 443)

d. UPnP: この IP カメラの UPnP を有効にした場合、カメラが自動的に検出されます。新しいアイコンが「マイネットワーク」に追加されず。

UPnP

UPnP: Enabled Disabled
UPnP Port Forwarding: Enabled Disabled
External Web Port:
External HTTPS Port:
External RTSP Port:

e. UPnP ポート転送:

有効にすると、UPnP ポートを転送することが出来ます。インターネットにてカメラにアクセスが出来るようになります。ルーター上のポートを自動的に開くので、LAN からビデオストリームを送信することが出来ます。ネットワークカメラを許可する為オプションを選択します。また 3 つの外部ポートを設定できます。「web ポート・HTTP ポート・RTSP ポート」があります。この機能を利用するには、準備されたルーターが UPnP TM をサポートしているのか確認してください。

メモ: お使いのコンピューターで UPnP を有効にする必要があります。

UPnP1 を有効にする手順に従ってください。

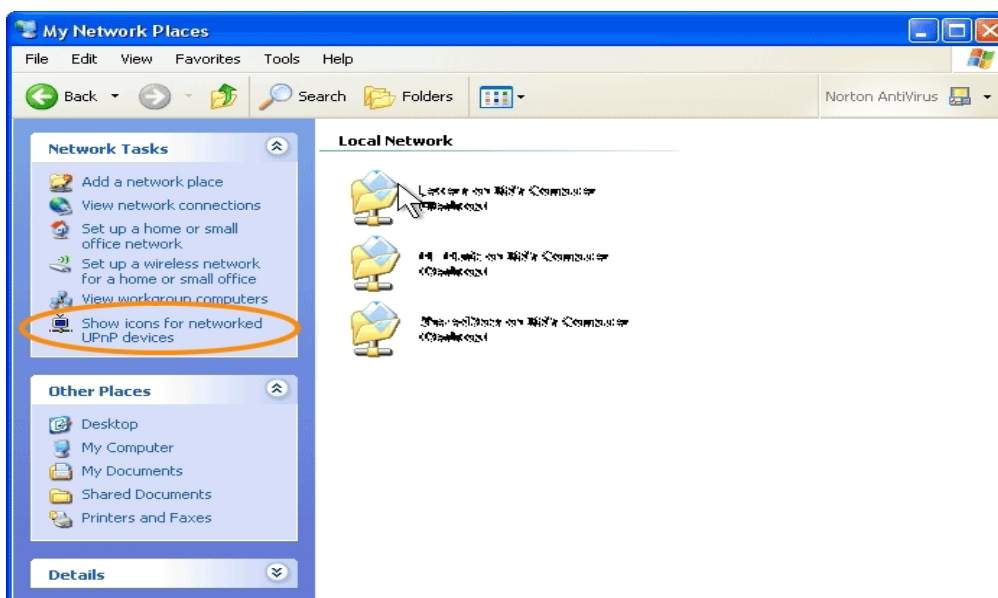
1. スタート→コントロールパネル
2. プログラムの通貨と削除を選択します。
3. Windows コンポーネントの追加と削除を選択し、「ネットワーク

サービス」セクションを開きます。

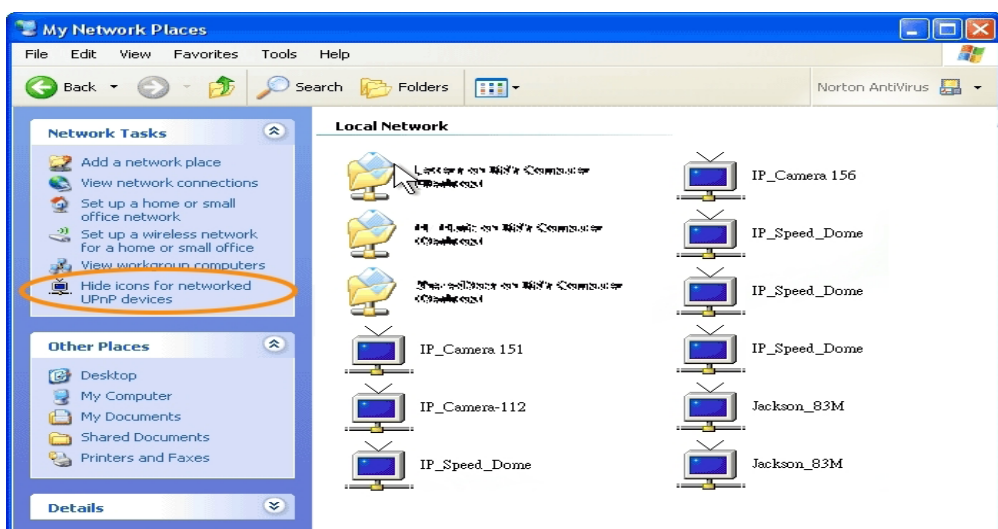
4. 詳細をクリックし、UPnP を選択してサービスを設定します。
5. IP デバイスのアイコンが「マイネットワーク」に追加されます。
6. アイコンをダブルクリックで IP カメラにアクセスできます。

Windows は、コンポーネントの有効化の確認を求めます。

「はい」をクリックします。



・LAN 上で IP デバイスを見ることができます。アイコンをダブルクリックすると、Web ブラウザを介してカメラにアクセスできます。UPnP を無効にするには、[タスク]列の[ネットワーク上の UPnP のアイコンを非表示にする]をクリックします。



f. RTSP 設定:

| RTSP Setting | | |
|----------------------|--|--------------------------------|
| RTSP Server: | <input checked="" type="radio"/> Enabled | <input type="radio"/> Disabled |
| RTSP Authentication: | Disable ▼ | |
| RTSP Port : | 554 | |
| RTP Start Port: | 5000 | [1024..9997] |
| RTP End port: | 9000 | [1027..10000] |

RTSP プロトコルをサポートするメディアプレイヤーをお持ちの場合、IP カメラからビデオストリーミングを受信するために使用することができます。RTSP アドレスは、それぞれ 2 つのストリーミングに設定できます。

1. RTSP サーバー:有効又は、無効にします。
2. RTSP 認証:「無効にする」とは、カメラの IP アドレスを知っているすべての人が RTSP 経由でカメラにリンクできることを意味します。ユーザー名とパスワードは必要ありません。
「Basic」と「Digest」の認証モードでは、アクセスする前にユーザー名とパスワードの入力を求められます。パスワードは、ダイジェストモードよりも低いレベルのセキュリティを提供する基本モードでクリアテキストとして送信されます。
メディアプレイヤーが認証方式をサポートしていることを確認してください。
3. RTSP ポート:RTSP 送信用のポートを設定します。(既定 554)
4. RTP の開始と終了ポート:RTSP モードで TCP と UDP の接続に使用します。TCP 接続は RTSP ポート(554)を使用します。
UDP の接続は RTP の開始と終了のポートを使用します。

ii. アドバンス設定

- a. https(Hypertext Transfer Protocol Secure):https はより高いセキュリティレベルで、内部にストリーミングデータ伝送を保護するのに役立ちます。

Https 設定:設定をする前に、HTTP 接続タイプにて以前の情報は削除してください。

1. 生成された要求情報:作成された要求情報のセキュリティ ID を削除します。警告メッセージが表示しますが、安全な識別を削除するには「はい」を設定してください。

2. セキュリティで保護された身分証明書を設定し選択します。
 3. 証明書作成: 証明モードで再度証明書を削除します。再び確認する警告メッセージが表示されます。
 4. 署名証明書と自己署名入りの証明書を作成するには 2 つの方法があります。
- b. SNMP(Simple Network Management Protocol)
1. SNMPv1 または SNMPv2 を有効にして、Write コミュニティ名と Read コミュニティ名の名前を記述します。
 2. SNMPv3 を有効にして、セキュリティ名を書込み、認証タイプ、認証パスワード、暗号化タイプ、暗号化パスワードの Write モードと Read モードを設定してください。
 3. Enable SNMPv1/SNMPv2 を有効にすると、トラップサーバOを検出することが出来ます。
どのようなイベントを検出する必要があるか設定してください。
- c. アクセスリスト: IP アドレスフィルタを有効にすると、このカメラに IP アドレスを許可または拒否することが出来ます。1 つ 2 つのオプション設定をすると、IP アドレスを設定するユーザーの為の範囲を設定できます。
- d. QoS/DSCP(Quality of Server/Differentiated Services Code-point)
DSCP を分析する為の単純なメカニズムを指定し、ネットワークトラフィックの管理をし、IP ネットワークの QoS を提供します。
DHCP は IP ヘッダーパケット分類の目的の為に 6 ビット必要です。
ライブストリーム、イベント・アラーム管理用に準備してください。
- e. IEEE 802.1x はポートベースのネットワークアクセス制御の IEEE 標準です。LAN または WLAN 接続を希望するデバイスに認証メカニズムを提供します。
EAPOL プロトコルはローカル LAN セグメント上サービスの ID とオプションの point to point の暗号化をサポートします。
サポートされているオーセンティケータと認証サーバーのバージョンを確認してください。このカメラは EAP-TLS 方式をサポートしています。その後、CA が発行した ID とパスワードを入力し、関連する

証明書をアップロードしてください。

iii. PPPoE & DDNS

a. PPPoE: PPPoE を使用するには「有効」を選択します。ADSL 接続用ユーザーID/パスワードを入力します。接続後に指定のメールアドレスアカウントを送信します。メール設定とFTP の設定とFTP の設定を参照してください。

b. DDNS(ダイナミック DNS)をサポートしています。

1. DynDNS

- (1) このサービスを有効にします。
- (2) DynDNS サーバー名、ユーザー名およびパスワードを入力します。
- (3) IP スケジュールアップデートリフレッシュレートを設定します。
- (4) 「適用」をクリックします。
- (5) スケジュール更新が頻繁に行われると、IP ブロックされる可能性があります。一般に、毎日の更新(1440 分)をお勧めします。

2. DDNS ステータス

- (1) 更新中: 情報更新
- (2) アイドル: サービスを停止する。
- (3) DDNS 登録に成功し、正常に登録できます。
- (4) 更新に失敗しました。名前は既に登録されています: ユーザー名は既に使用されているので、それを変更してください。
- (5) 更新に失敗しました。提供したアカウント情報を確認してください。: サーバー、ユーザー名、パスワードが間違っている可能性があります。

iv. サーバー設定

サーバーには、電子メール、FTP、SAMBA と 3 種類の選択肢があります。詳細設定オプションを表示する項目を選択します。1 つまたは全てを構成することができます。

※FTP のメールでビデオを送信するには、最初に設定を行ってください。

C. 映像設定

i. プライバシーマスク設定

Privacy Mask

Area 1 Area 2 Area 3 Save

Image Setting

Brightness: 0

Contrast: 0

Hue: 0

Saturation: 0

Sharpness: 0

AGC: 64x

Shutter Time: Day: Outdoor Night: Outdoor

Ture WDR:

Bright 0 Dark 0 Contrast 0

Video Orientation: Flip Mirror

Day Lux: 7 lux (about) Night Lux: 3 lux (about)

Current Lux: over 55 lux (about)

Day & Night: Light Sensor Mode

White Balance: ATW mode

Denoise: 2D+3D: 3 Default

3つの領域をプライバシーマスクとして設定することができます。エリア1を選択し、上記の画像上にて領域を引っ張ります。最後に保存を選択します。

このページでは、「明るさ」「コントラスト」「色相」「彩度」「自動・・・AGC」「AES」「ナイトモード」「D-WDR」などが調整出来ます。

ii. ビデオ設定

ストリームの設定を行います。

Steaming 1 設定: 基本モードかアドバンスモード

Steaming 2 設定: 基本モードかアドバンスモード、または 3GPP モード
ビデオシステム: ドロップダウンし、システムタイプを選択。

a. ストリーム 1 設定 基本モード

| Streaming 1 Setting | |
|---|--|
| <input checked="" type="radio"/> Basic Mode | <input type="radio"/> Advanced Mode |
| Resolution: | 1280x800 ▼ |
| Quality: | High ▼ |
| Video Frame Rate: | 30 FPS ▼ |
| Video Format: | H.264 ▼ |
| RTSP Path: | <input type="text"/> ex:rtsp://IP_Address/ Audio:G.711 |

1. 解像度

5つの解像度を選択することが出来ます。
1920x1080@30fps, 1280x720@30fps, 640x480@30fps,
320x240@30fps, 176x144@30fps.
 2. Profile: 3つの輪郭を選択できます。
High/Main/Baseline
 3. 画質: 5つの画質を選択できます。
最高・高い・標準・中間・低い
 4. ビデオフレームレート: ドロップダウンし、選択してください。
 5. 圧縮形式: H264.JPEGより選択してください。
 6. RTSPパス: RTSP出力名です。
- b. ストリーム1設定 アドバンスモード
1. 解像度

5つの解像度を選択することが出来ます。
1920x1080@30fps, 1280x720@30fps, 640x480@30fps,
320x240@30fps, 176x144@30fps.
 2. Profile: 3つの輪郭を選択できます。
High/Main/Baseline
 3. ビットレート管理モード

CBR(定数ビットレート)とVBR(可変ビットレート)を使用できます。

CBR: 32Kbps~4Mbps(数値が高いほどビデオ品質がよい)
VBR: 1(Low)~10(High)圧縮率が高いほど、画像品質が低い
です。

またネットワーク帯域幅に影響がある場合があります。VBRレートを
選択は慎重に行ってください。
 4. ビデオフレームレート: ドロップダウンし、選択してください。

5. 圧縮形式:H264.JPEG より選択してください。
6. RTSP パス:RTSP 出力名です。

c. ストリーム 2 設定 基本モード

Streaming 2 Setting

Basic Mode
 Advanced Mode
 Close

Resolution:

Quality:

Video Frame Rate:

Video Format:

RTSP Path: ex:rtsp://IP_Address/v2 Audio:G.711

1. 解像度

5 つの解像度を選択することができます。

1920x1080@30fps,1280x720@30fps,640x480@30fps,
320x240@30fps,176x144@30fps

2. Profile:3 つの輪郭を選択できます。

High/Main/Baseline

3. 画質:5 つの画質を選択できます。

最高・高い・標準・中間・低い

4. ビデオフレームレート:ドロップダウンし、選択してください。

5. 圧縮形式:H264.JPEG より選択してください。

RTSP パス:RTSP 出力名です。

d. ストリーミング 2 アドバンスモード

1. 解像度

5 つの解像度を選択することが出来ます。

1920x1080@30fps,1280x720@30fps,640x480@30fps,
320x240@30fps,176x144@30fps.

2. Profile:3 つの輪郭を選択できます。

High/Main/Baseline

3. ビットレート管理モード

CBR(定数ビットレート)と VBR(可変ビットレート)を使用できません。

CBR:32Kbps~4Mbps(数値が高いほどビデオの品質がいいです)

VBR:1(Low)~10(High)圧縮率が高いほど、画像品質が低

いです。

また、ネットワーク帯域幅に影響がある場合があります。VBR レートを選択は慎重に行ってください。

4. ビデオフレームレート

5. GOP サイズ

「グループ写真」を意味します。GOP の須知が高いほど、品質はよくなります。

6. RTSP Path:RTSP 出力名です。

e. 3GPP ストリーミング設定

3GPP モード設定:解像度 176x144 5FPS.MJPEG4 format

1. 解像度:3つの解像度を選択することができます。

640x480@15fps,320x240@15fps,176x144@15fps.

2. ビデオビットレート:ドロップダウンしてください。

数値が少ないほど通信速度が速くなり、画像が荒くなります。

3. ビデオフレームレート:1秒あたりのレート

4. 圧縮形式:H264.MJPEG4 を選択

5. RTSP Path:RTSP 出力名です。

iii. オーディオ

IP カメラは2つの方法にてオーディオをサポートしています。リモート PC に IP カメラのマイク入力から音声を送信することができます。また、IP カメラの外部スピーカーにリモート PC から音声を送信することができます。

a. ローカル PC に IP カメラ内蔵のマイクから有効にできます。

b. 拡声にチェックを入れると音声入力が有効になっています。

D. イベント設定

複数のイベント設定を提供します。

i. イベント設定

| | | | | | |
|---|--|--|--|---|--------------------------------|
| Area Setting: | <input checked="" type="checkbox"/> Area 1 | <input checked="" type="checkbox"/> Area 2 | <input checked="" type="checkbox"/> Area 3 | | |
| Sensitivity: | 5 | 5 | 5 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> Area 1: | <input type="checkbox"/> E-mail | <input type="checkbox"/> FTP | <input type="checkbox"/> Out1 | <input checked="" type="checkbox"/> Save to SD card | <input type="checkbox"/> Samba |
| <input type="checkbox"/> Area 2: | <input type="checkbox"/> E-mail | <input type="checkbox"/> FTP | <input type="checkbox"/> Out1 | <input type="checkbox"/> Save to SD card | <input type="checkbox"/> Samba |
| <input type="checkbox"/> Area 3: | <input type="checkbox"/> E-mail | <input type="checkbox"/> FTP | <input type="checkbox"/> Out1 | <input type="checkbox"/> Save to SD card | <input type="checkbox"/> Samba |
| Log: | <input checked="" type="checkbox"/> E-mail | <input type="checkbox"/> FTP | <input type="checkbox"/> Samba | | |
| Subject: | IP Camera Warning! | | | | |
| Interval: | 10 sec | a period of time between every two motions detected. | | | |

a. 動き検知

3つの領域の動きを検出することができます。モーションがトリガーされると、特定のメール、FTP、リレー出力、SDカードへビデオ録画、Samba送信のトリガーアクションを行います。領域を設定するには、エリア1をクリックし、領域をマウスでドラッグしてください。同じようにエリア2、エリア3も行えます。

b. 顔検出

顔検出を有効にし、必要なアクションとともに間隔検出を設定することができます。

c. デジタル画像安定化装置

d. IPカメラのぼやけを軽減するために有効にします。

e. レコードファイル：記憶ファイルの映像圧縮を3つの中から選択できます。

1. AVIファイル(With Record File Setting)
2. JPEG(録画時間設定)
3. JPEG(録画間隔ごとに1ファイル)

f. 録画設定

設定したデバイスにトリガーが反応したとき、検知前5秒最大、検知後10秒最大録画が可能です。

メモ:プレ/ポスト アラーム記憶時間は記憶的な時間設定と IP カメラ内臓の RAM メモリに依存します。情報が多すぎる、またビデオの品質設定が高すぎるときに内臓 RAM メモリによって制限が発生します。それが原因となり録画時間が減少する可能性があります。

g. ネットワーク切断


ネットワークが切断した際、SD カードへ映像を保存します。
優先接続されたときのみ有効です。

h. ネットワーク IP チェック

接続がダウンした際、SD カードへ映像保存しますが、ビデオ録画されているか間隔をあけてネットワークへ確認を行います。IP チェックを行った際 2 つの動作を指示することができます。「再起動をする」、「または再度録画を開始する」を選択することができます。

ii. スケジュール

| Schedule | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| All | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| Mon. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Tue. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Wed. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Thu. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Fri. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Sat. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Sun. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

 With schedule setup.

| Snapshot | |
|-------------------------------|--|
| <input type="radio"/> Enabled | <input checked="" type="radio"/> Disabled |
| Snapshot: | <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> FTP <input type="checkbox"/> Save to SD card <input type="checkbox"/> Samba |
| Interval: | <input type="text" value="10"/> Second(s) [1..50000] |
| File Name: | <input type="text" value="Snapshot"/> |

- a. スケジュール:スケジュール設定完了後、カメラのデータはスケジュールに従って録画します。
- b. スナップショット:スナップショット機能を有効にした後、スナップショットの時間間隔とスナップショットの予約済みのファイル名にはスナップショットファオルの記憶域の位置を選択できます。
- c. 間隔:2つのスナップショットの間隔

iii. I/O 設定

| I/O Setting | |
|---|--|
| Input Setting | |
| Input 1 Sensor: | <input type="text" value="N.O"/> |
| Input 1 Action: | <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> FTP <input type="checkbox"/> Out1 <input type="checkbox"/> Save to SD card <input type="checkbox"/> Samba |
| Subject: | <input type="text" value="GPIO In Detected!"/> |
| Interval: | <input type="text" value="10 sec"/> |
| <input type="checkbox"/> Based on the <u>schedule</u> | |
| Output Setting | |
| Mode Setting: | <input checked="" type="radio"/> OnOff Switch <input type="radio"/> Time Switch |
| Interval: | <input type="text" value="10 sec"/> |

- a. IP カメラは 1 入力、1 出力をサポートしています。入力がトリガーされたとき特定のメールアドレス、FTP、リレー、SD カード、Samba へ録画等行うことができ、それらへのフォルダ名を入力します。

間隔:

例えば、ここで「10 秒」を選択すると、モーションが検出されてアクションがトリガーされると、10 秒以内に再びトリガーすることはできません。

b. 出力設定:

出力モードは、DO またはリレーの出力時間に影響します。

(i) ON/OFF スイッチ: 外部デバイスを 10 秒間トリガーします。ライブビデオページの右下にある「オフ」をクリックすると、手動でアラームをオフにすることができます。

(写真)

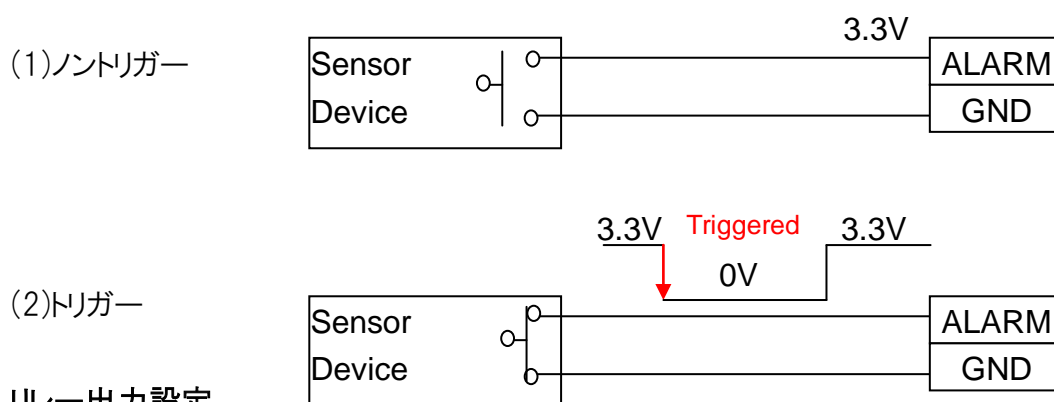
(ii) タイムスイッチ: カメラは外部装置をトリガーし、内部設定に従って一定時間持続する。ユーザーは手動でアラームを解除することはできません。

CATUTION!!

感電の危険性を軽減する為、リレーボックスへの接続は正しく行ってください。

Alarm Input Setting

GPIO I/O ポートの入力によってトリガーされる、I/O 入力しながら関連するアクション提供します。



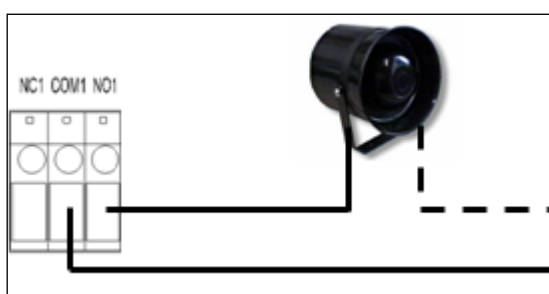
リレー出力設定

リレー出力の設定、関連出力操作を実行する出力デバイスを設定できません。

I/O ピンの定義: 次のステータスを参照してください。

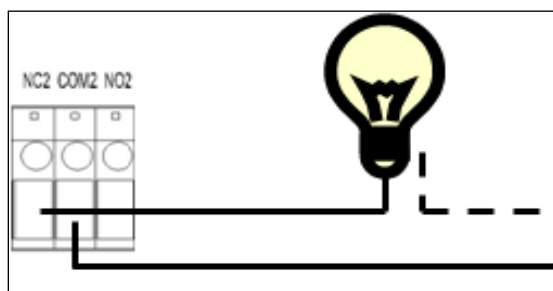
| | |
|-------|--|
| ALARM | アラーム入力 標準電圧: 3.3V (内部電圧). |
| GND | アラームとGNDのピンを接続します。 |
| N.C. | リレー出力 接点定格: 30V DC/ 1A : 125V AC/ 0.3A. |
| COM | デバイスに依存しますが、“N.C.” と “COM”ピン、または |
| N.O. | “N.O.” と “COM”ピンを接続する必要があります。 |

リレーの接続例 1



リレーの接続例 2

イベント/モーションは、COM で発生する(ノーマルクローズ)屋内照明オフは正常にトリガーします。



- iv. メールとFTP
FTP のメールを介してビデオを送信するには、最初の構成を設定してください。

Mail Setting

Login Method: Account ▾

Mail Server:

Username:

Password:

Sender's Mail:

Receiver's Mail:

Bcc Mail:

Mail Port: 25 (Default 25)

Secure Connect: TLS SSL

Test

FTP Setting

FTP Server:

Username:

Password:

Port: 21

Path: /

Mode: PORT ▾

Create the folder: Yes ▾ (ex:Path/20100115/121032m.avi)

Test

v. Samba

このイベントがトリガーされたときにネットワークコンピューター経由でメディアファイルを送信するオプションを選択します。

Samba (Network storage)

Location: (ex:\\Nas_ip\folder)

Workgroup:

Username:

Password:

Create the folder: Yes ▾ (ex:Path/20100115/121032m.avi)

Test

vi. ログリスト

システムログ、動き検知ログ、I/Oログ、すべてのログで並べています。

さらに電源障害によるデータ損失はありません。

| ログリスト | |
|--------|----|
| システムログ | ログ |
| 動き検知ログ | ログ |
| I/Oログ | ログ |
| 全てのログ | ログ |

- vii. マイクロ SD カード(オプション)
電源投入前に SD カードを挿入してください。必ず完全にスロットに挿入してください。

メモ:

SD カードの使用はビデオフレームレートに影響を与えるように、わずかに IP カメラの動作に影響を与えます。

c. 再生



1. SD カードの容量が表示されます。このページに記載されている日付を選択します。ビデオの一覧が表示されます。

| 2006/04/17 | | | | Del |
|------------|-------------|-----------------------|--|--------------------------|
| Time | Video | Event Type | | <input type="checkbox"/> |
| 09:05:22 | 090522f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:05:52 | 090552f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:06:22 | 090622f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:06:52 | 090652f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:07:22 | 090722f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:07:52 | 090752f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:08:22 | 090822f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:08:51 | 090851f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:09:21 | 090921f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |
| 09:09:51 | 090951f.avi | Network Dis-connected | | <input type="checkbox"/> |

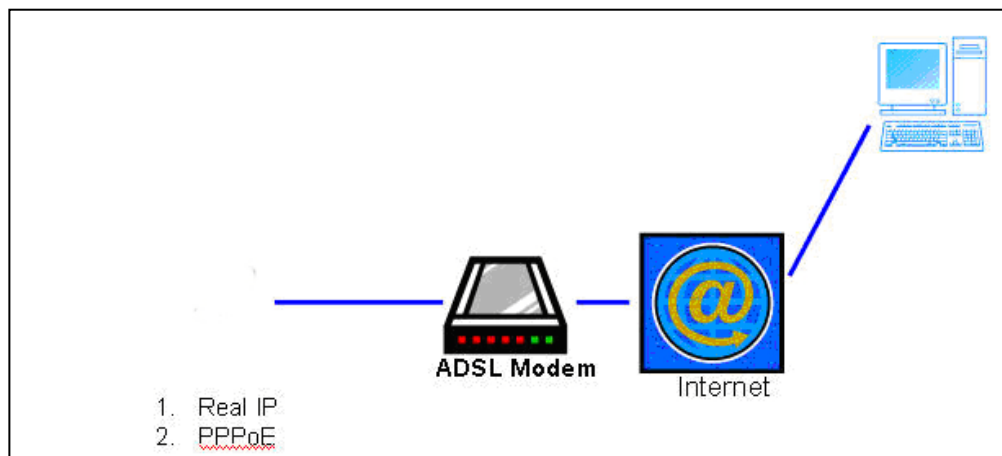
1 2 3 4 5

2. ビデオフォーマットは AVI です。マイクロソフト社のメディアプレイヤーにて再生することが出来ます。

3. 削除するにはをいれ削除をクリックします。また、SD カードのデータがいっぱいになったら、自動的に古いビデオデータから削除します。

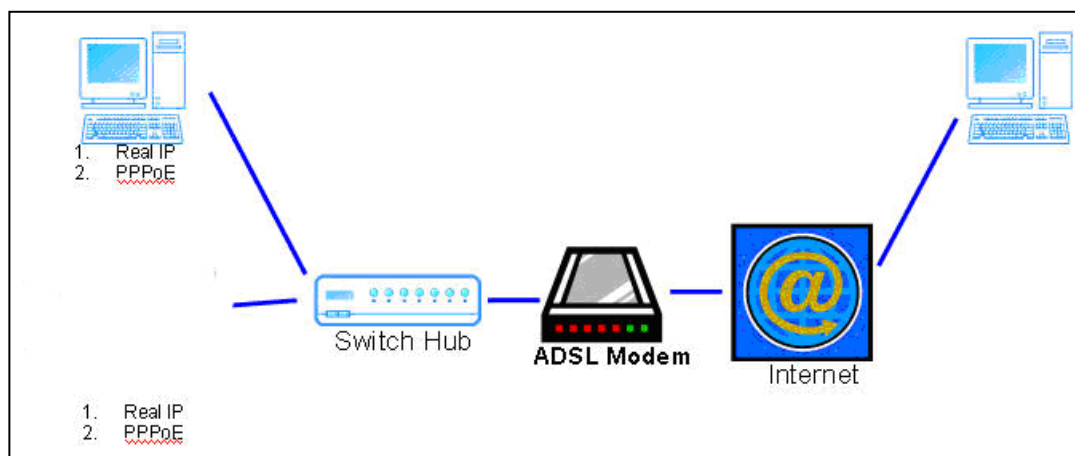
VI. ネットワークの構成

i. 構成 1



- インターネット接続:ADSL or ケーブルモデム
- IP アドレス:リアル IP かダイナミック IP の 1 つ。
- IP カメラのみがインターネットへ接続します。
- リアル IP は IP カメラに、ダイナミック IP は PPPoE を開始設定します。

ii. 構成 2

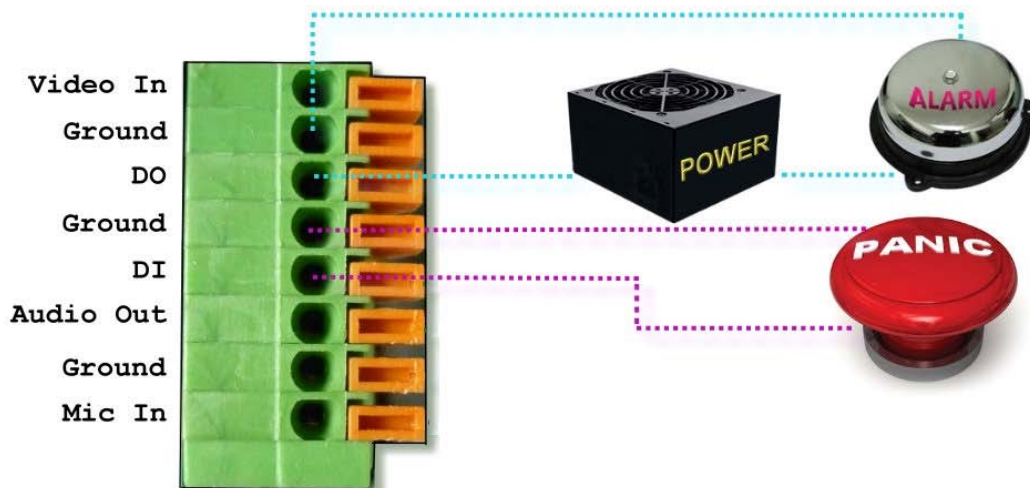


- インターネット接続:ADSL or ケーブルモデム
- IP アドレス:リアル IP かダイナミック IP
- IP カメラと PC がインターネット接続します。
- 必要なデバイス:スイッチング HUB
- リアル IP は IP アドレスを PC と IP カメラに、ダイナミック IP は PPPoE を開始設定します。

VII. I/O 構成

1. I/O 接続

- a. GND & DO 端子を外部リレー(ブザー)に接続してください。
GND & DI ピンを外部トリガーデバイスに接続してください。



b. I/O PIN の定義

- ・GND(グラウンド):初期状態が LOW
- ・DO(デジタル出力):DC 5V
- ・DI(デジタル入力):Max. 50mA、DC5V

2. I/O 設定

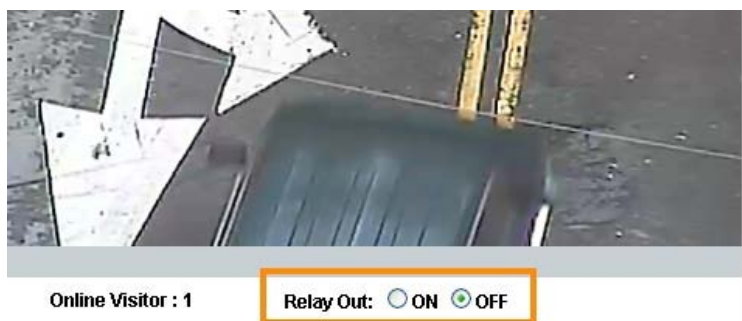
- a. IE 経由でシステム設定ページから I/O 設定をクリックし、I/O 信号を有効にするには「Out1」をチェックします。

| I/O Setting | |
|---|---|
| Input Setting | |
| Input 1 Sensor: | <input type="text" value="N.O"/> |
| Input 1 Action: | <input checked="" type="checkbox"/> E-mail <input checked="" type="checkbox"/> FTP <input type="checkbox"/> Out1 <input type="checkbox"/> Save to SD card <input checked="" type="checkbox"/> Samba |
| Subject: | <input type="text" value="GPIO In Detected!"/> |
| Interval: | <input type="text" value="10 sec"/> |
| <input type="checkbox"/> Based on the <u>schedule</u> | |
| Output Setting | |
| Mode Setting: | <input checked="" type="radio"/> OnOff Switch <input type="radio"/> Time Switch |
| Interval: | <input type="text" value="10 sec"/> |

出力テスト

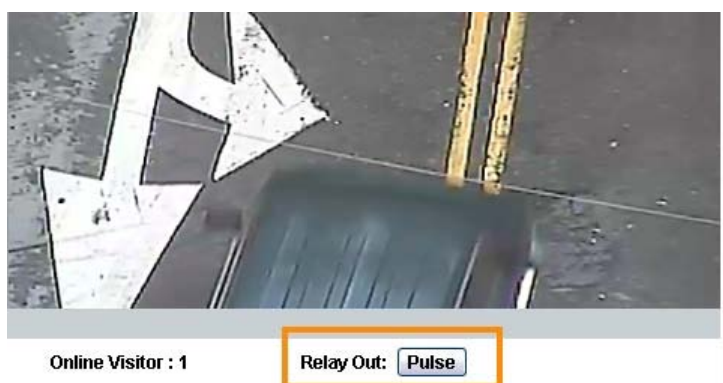
外部入出力ハードウェアがインストールされたら、

1. DO /リレーアウトが動作しているかどうかをテストするために、ライブビデオページの下
の「リレーアウト」をクリックします。



2. タイムスイッチモード:

“Pulse”をクリックすると、カメラは数秒間外部出力デバイスをトリガーします。持続時間の長さは、Output Setting の “interval”設定に従います。



VIII.工場出荷時に戻す方法

パスワードを忘れた場合は、手順に従ってデフォルト値に戻してください。

・電源とイーサネットケーブルを取り外します。ドームカバーを開き、下の図のようにボタンを押し続けます。



カメラの電源を再接続し、システム起動中にボタンを放してはいけません。

- ・カメラの起動に約 30 秒かかります。
- ・カメラが終了するとボタンを離します。
- ・イーサネットケーブルを接続します。デフォルト IP を使用してカメラに再ログインする
(<http://192.168.1.200>)、ユーザー名(admin)、パスワード(admin)

IX. マイクロ SD カードの互換性

次のマイクロ SD カードをお勧めします。

| SD CARD | |
|----------------|-------------------|
| ADATA 4G | SanDisk 512M |
| ADATA 512M | SanDisk 8G |
| Blast 128M | SiliconPower 128M |
| GiGATEK 128M | SiliconPower 256M |
| Kingmax 256M | TEKQ 128M |
| Kingston 128M | TEKQ 256M |
| Kingston 1G | Toshiba 128M |
| Kingston 256M | Toshiba 256M |
| Kingston 32G | Toshiba 4GB |
| Kingston 512M | Tracend 128M 80X |
| Phast 256M | Tracend 1G 80X |
| Photofast 256M | Tracend 256M 80X |
| PK 128M | Tracend 2G 150X |
| PRETEC 128M | Tracend 4G 150X |
| READY 128M | Tracend 512M 80X |
| SanDisk 128M | Transcend 16G |
| SanDisk 16G | Transcend 32G |
| SanDisk 1G | Transcend 4GB |
| SDHC CARD | |
| SanDisk 4GB | Transcend 4GB |
| SanDisk 8G | Transcend 8G |
| SanDisk 16G | Transcend 16G |
| SanDisk 32G | Transcend 32G |